

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年07月08日

計画の名称	大府市における循環のみちの実現												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和03年度 (1年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	大府市												
計画の目標	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	51	A	51	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R3末
1	下水道処理人口普及率を83.9%(R3当初)から84.4%(R3末)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	84%	%	84%
	下水道を利用できる人口(人)/行政人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大府市	直接	大府市	管渠(汚水)	新設	森岡処理分区	汚水管 =150、250 L=0.2 5km	大府市						51		-
											小計						51		
											合計						51		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

大府市水と緑の部内において実施した。

事後評価の実施時期

令和4年7月

公表の方法

大府市のウェブサイトにて公表。

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

汚水管渠を整備することにより、下水道処理人口普及率が向上し公共用水域への負荷を軽減することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

道路事業など他事業の影響で未普及となっている地域について、関係機関と調整しながら未普及解消を図っていく。



# 社会資本整備総合交付金

計画の名称	大府市における循環のみちの実現	交付対象	大府市
計画の期間	令和3年度～令和3年度（1年間）		

